

### 第3回いばらき自転車活用推進計画（仮称）策定委員会の議事要旨

- 1 日時 平成31年2月20日（水）15：45～17：15
- 2 会場 三の丸ホテル3階ジェンティール
- 3 出席者 別紙名簿のとおり
- 4 結果
  - ・ 事務局がパブリックコメントの結果を各委員へ説明した
  - ・ 第3回策定委員会後に委員長が「いばらき自転車活用推進計画（案）」の最終確認を行うことに各委員から承認を得た
  - ・ 第3回策定委員会における各委員からの主な意見については、以下のとおり

#### **議題1** パブリックコメントの結果について

- ・ 【絹代委員】自転車乗車時のヘルメット着用の働きかけを幼児まで拡大してはどうかといった意見に対し、ライフステージに応じて展開するとしているが、今後、市町村計画にも反映されるか心配である。

#### **議題2** いばらき自転車活用推進計画（案）について

##### ■施策目標1：サイクルツーリズムの推進による地域の活性化

- ・ 【本村委員】情報発信はSNSのような双方向の発信方法もあるので、そうしたニュアンスをもう少し計画に含めると良い。
- ・ 【宮内委員】インバウンド関連は、各施策・措置で横断的に記載されているが、施策レベルで「インバウンド観光」を示した方が良い。
- ・ 【屋井委員】いばらきサイクルツーリズム構想については、体系図（p.2）以外に、文章として記載した方が良い。
- ・ 【宮内委員】情報発信や案内看板の多言語化を施策・措置に記載した方が良いのではないかと。

##### ■施策目標2：自転車交通の役割拡大による自転車通行空間の整備

- ・ 【本村委員】「9.2.1 路線選定の考え方」（p.46）に、出発地点の例として、道の駅の名称を記載した方が良い。
- ・ 【屋井委員】「9.2.2 路線選定の結果」（p.48）の「広域のサイクリングを対象としたネットワーク」図の鬼怒・小貝リバーサイドルート（青点線）は実線に変更した方が良いのではないかと。
- ・ 【屋井委員】つくば霞ヶ浦りんりんロードの自転車利用者数の目標値（p.16）は唐突感があるので、その目標値が何で設定されたものかを示した方が良い。
- ・ 【宮内委員、屋井委員】奥久慈里山ヒルクライムルートや大洗・ひたち海浜シーサイドルートの協議会設立について、8章の実施策（p.8）の措置の中で記載した方が良い。協議会の設立が、重要な要素であることがわかるように記載いただきたい。

### ■施策目標3：自転車事故のない安全で安心な社会の実現

- ・ 【絹代委員】幼児のヘルメット着用促進を施策・措置に記載した方が良いのではないかと。

### ■施策目標4：自転車を活用した県民の健康増進

- ・ 【絹代委員】目標4の「自転車を活用した県民の健康増進」に関する施策・措置が少ないので、サイクルツーリズムや通行空間の施策で、健康にかかわるものは、「再掲」でよいので記載すると良い。
- ・ 【室谷委員】目標3の「自転車事故のない安全で安心な社会の実現」や目標4の「自転車を活用した県民の健康増進」の施策を3年間で果たすために、具体的に学校などの教育現場での導入モデルケースを作ること施策・措置に記載した方が良いのではないかと。
- ・ 【室谷委員】自転車通勤促進については、茨城県庁を始めとする県内の企業の自転車通勤促進の成功事例を作ると良いのではないかと。

### ■その他（計画策定に向けた進め方等について）：

- ・ 【中島委員、本村委員】計画策定後は、計画の推進が最も重要であるため、計画書の「10.自転車の活用の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項」(p.60)にどう進めていくか、具体的な内容を記載すると良いのではないかと。
- ・ 【屋井委員】8章の「施策1. 自転車ネットワーク路線の計画的な整備推進」(p.17)では、9章にて定める「いばらき自転車ネットワーク計画」に基づくものであることを示した方が良い。また、9章において、いばらき自転車ネットワーク計画を定めることを示した方が良い。

以上